

航空自衛隊仕様書				
仕様書の種類	内容による分類		装備品等仕様書	
	性質による分類		個別仕様書	
物品番号			仕様書番号	
品名 又は 件名	訓練用雨具		C&LPS-D84342-11	
			大臣承認	平成 年 月 日
			作成	昭和63年 7月25日
			改正	平成28年 3月29日
				令和 4年 5月17日
作成部隊等名	補給本部			

## 1 総則

### 1.1 適用範囲

この仕様書は、航空自衛隊で使用する訓練用雨具について規定する。

### 1.2 用語及び定義

この仕様書で用いる主な用語及び定義は、C&LPS-Y00007の1.2による。

### 1.3 種類・構成

種類及び構成は、表1による。

なお、調達する種類及び数量は、調達要領指定書により指定する。

表1—種類・構成

種類	物品番号			
	訓練用雨具	構成		
		上衣	ズボン	収納袋
1号	8405-422-0866-5	8405-422-0872-5	8405-422-0878-5	8405-422-0884-5
2号	8405-422-0867-5	8405-422-0873-5	8405-422-0879-5	
3号	8405-422-0868-5	8405-422-0874-5	8405-422-0880-5	
4号	8405-422-0869-5	8405-422-0875-5	8405-422-0881-5	
5号	8405-422-0870-5	8405-422-0876-5	8405-422-0882-5	
6号	8405-422-0871-5	8405-422-0877-5	8405-422-0883-5	

### 1.4 製品の呼び方

製品の呼び方は、仕様書の名称及び種類による。

例1 訓練用雨具, 1号

例2 訓練用雨具, 上衣, 2号

### 1.5 引用文書

この仕様書に引用する次の文書は、この仕様書に規定する範囲内において、この仕様書の一部をなすものであり、入札書又は見積書の提出時における最新版とする。

なお、引用文書に定める内容がこの仕様書に定める内容と相違する場合は、この仕様書に定める内容が優先する。

#### a) 規格

JIS L 0842 紫外線カーボンアーク灯光に対する染色堅ろう度試験方法

JIS L 0844 洗濯に対する染色堅ろう度試験方法

品名	訓練用雨具
----	-------

JIS L 0848	汗に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 0849	摩擦に対する染色堅ろう度試験方法
JIS L 1030-1	繊維製品の混用率試験方法—第1部：繊維鑑別
JIS L 1030-2	繊維製品の混用率試験方法—第2部：繊維混用率
JIS L 1086	接着芯地及び接着布試験方法
JIS L 1092	繊維製品の防水性試験方法
JIS L 1096	織物及び編物の生地試験方法
JIS L 1099	繊維製品の透湿度試験方法
NDS Z 0001	包装の総則
NDS Z 8011	角形銘板

b) 仕様書

C&LPS-Y00007 調達品等一般共通仕様書

2 製品に関する要求

2.1 材料

材料は、付表1による。

2.2 縫製要領

2.2.1 一般要領

一般要領は、次による。

- a) 裁ちきず、針きず、縫いとび、縫い外れ及び糸きれなどのないように注意する。  
b) 針足数は、2.5 cm間8針以上とする。

2.2.2 細部要領

細部要領は、付表3による。

2.3 形状・寸法

2.3.1 形状

形状は付図1～3によるほか、上衣は、フードの収納出来る襟付き、長そで及び前面ファスナ付きとする。

2.3.2 寸法

寸法は、表2によるほか、収納袋は、付図3によるものとし、許容差が明示されていない場合は、基準を示すものとする。

表2—寸法

単位 cm

項目\種類		1号	2号	3号	4号	5号	6号
上 衣	着 丈	80	76	73	70	67	65
	胸 回 り	125	120	117	114	111	108
	ゆ き 丈	87	85	82	80	78	75
	そで口回り	20	18	18	17	16	16
ズ ボ ン	着 丈	110	108	105	102	100	96
	腰 回 り	114	108	105	102	99	95
	ま た 下	80	78	75	73	71	67
	すそ口回り	56	55	54	53	52	52
適 応 身 長		180	175	170	165	160	155
		175	170	165	160	155	150

品 名	訓練用雨具
-----	-------

## 2.4 機能

防水性に優れるとともに、内部のむれを防ぐための透湿性にも優れたものとする。

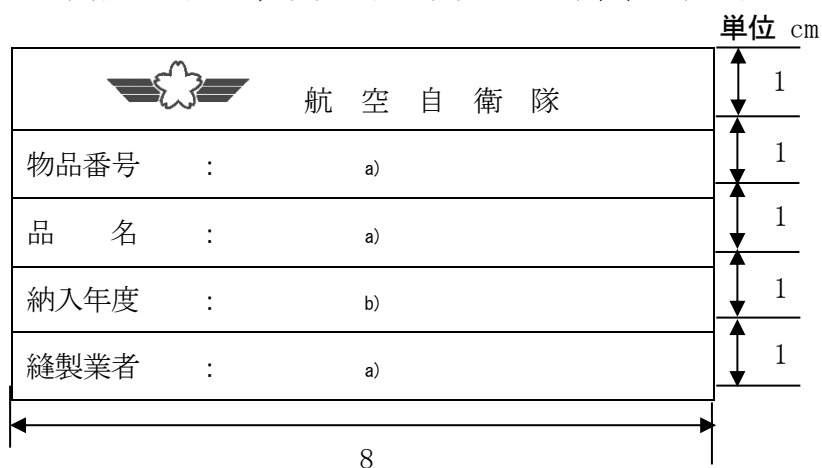
## 2.5 外観

仕上がりは、きず、汚れなどの欠点が目立たないものとする。

## 2.6 製品の表示

### 2.6.1 銘板

銘板は、**図1**に示す様式のもの、**付図2**及び**付図3**に示す位置に縫い付ける。



**注記1** 銘板の枠及び記載事項は、黒でにじみ及び退色しにくいものを用いて鮮明に押印又は印刷する。

**注記2** 銘板の用字及び書体は、NDS Z 8011による。

**注記3** 寸法は、基準を示す。

**注 a)** 該当する物品番号、品名（製品の呼び方）及び縫製業者名を記入する。

**注 b)** 該当する納入年度を記入する。

例 2022年度

図1－銘板

## 3 品質保証

### 3.1 監督・検査

契約担当官等の定める監督及び検査実施要領に基づき実施する。

## 4 出荷条件

### 4.1 包装

包装は、商慣習による。ただし、個装はポリエチレン袋入りとする。

### 4.2 外装の表示等

外装の表示は、NDS Z 0001の表示による。ただし、表示位置は、2面及び4面とし、表示内容は次による。

a) 調達要求番号

b) 物品番号

c) 品名（製品の呼び方）

d) 数量

e) 納入年度（例 2022年度）

f) 契約の相手方の名称又はその略号

## 5 その他の指示

### 5.1 承認用見本

契約の相手方は、C&LPS-Y00007の4.3に基づき、製作に先立ち製品1組を承認用見本として提出し、外観、形状、及び色について承認を得なければならない。

付表 1 - 材料

項 目	規 格 又 は 基 準	用 途
生地	付表 2 による。	上衣, ズボン, 収納袋の各本体
ボタン	金属 (直径 15 mm)	上衣前立 2, ズボン前立 1
丸ハトメ	ナイロン	上衣すそ 4
パッキン	ナイロン	上衣すそ 4
ファスナ	ビスロンファスナ樹脂製 NO4 オープン ファスナテープ: ポリエステル スライダー: 金属	上衣すそ開き部: 1本 1号 78 cm 2号 74 cm 3号 71 cm 4号 68 cm 5号 65 cm 6号 63 cm
	ビスロンファスナ樹脂製 NO3 止め ファスナテープ: ポリエステル スライダー: 金属	襟部: 1本 ズボン前開き部: 1本 20 cm ズボンすそ部 : 2本 30 cm
面ファスナ	ナイロン(20 mm×6 cm オス・メス) ナイロン(20 mm×5 cm オス・メス) ナイロン(20 mm×2.5 cm オス) ナイロン(20 mm×2.5 cm メス) ナイロン(20 mm×10 cm メス)	上衣前立部 4組 ズボンポケット部 1組 ズボンすそタブ部 2枚 ズボン三角マチ部 2枚 ズボンすそ部 2枚
ゴム	ポリエステル, ポリウレタン混合 25 mm ポリエステル, ポリウレタン混合 30 mm ポリエステル, ポリウレタン混合 3 mm	上衣そで口 ウエスト 上衣すそ部
ひも	Kナイロン 中	フード, 収納袋
ストッパー	ナイロン	上衣すそ (CL6) 収納袋 (CL12)
芯地	ナイロン/ポリエステル混	上衣上前立, 水切り, 上玉縁, 下玉縁, ズボンすそタブ
メッシュ	70Dナイロン 100%	上衣背部
縫い糸	ナイロンスパン#50	縫い一切
シームテープ	ウレタン αE2.5L PU20mm	縫い目一切
銘板	綿40番ブロード ほつれ止め加工	銘板 (上衣・ズボン・収納袋)

付表2—生地（加工上がり）

区 分		規定又は基準	試 験 方 法	
材質 (%)		ナイロン 100	JIS L 1030-1及び JIS L 1030-2による。	
組織		平織	————	
番手 dtex	たて	110~122	JIS L 1096のA法による。	
	よこ			
密度 本/2.54 cm	たて	80以上		
	よこ	80以上		
質量 g/m <sup>2</sup>		120±10		
生地幅 cm		145以上		
引張強さ N/5 cm	たて	980以上		
	よこ	860以上		
引裂強さ N	たて	60以上	JIS L 1096のA-1法シングルタング法による。	
	よこ			
はく離強さ cN/cm	たて	294以上	JIS L 1086による。	
	よこ			
寸法変化率 %	たて	±3以内	JIS L 1096のD法による。	
	よこ			
耐水度		初期	245以上	JIS L 1092の耐水度試験（静水圧法）高水圧法による。
膜面耐久性	耐水度	摩擦処理後	196以上	JIS L 1092の高水圧・静水圧法による。摩擦処理は、JIS L 0849摩擦試験器Ⅱ形（学振形）荷重500gで200回摩擦。
	摩耗強さ		20000回以下で膜面の破損がないこと。 荷重：9.0kpa	JIS L 1096のE法（マチンゲール法）による。 荷重：9.0kpa
はっ水度			4以上	JIS L 1092のはっ水度試験（スプレー試験）による。 ただし、JIS L 1930のC4M法による洗濯処理5回、つり干し乾燥後による。
透湿度 g/m <sup>2</sup> /24h			5000以上	JIS L 1099のA-1法による。
染色堅ろう度 級	耐洗濯	4以上	JIS L 0844のB法（B-7号）による。	
	耐摩擦		JIS L 0849のⅡ形による。	
	耐光		JIS L 0842による。ただし、照射時間20時間とする。	
	耐汗		JIS L 0848による。	
色		セージグリーン	————	

付表3－細部要領

## 1 上衣

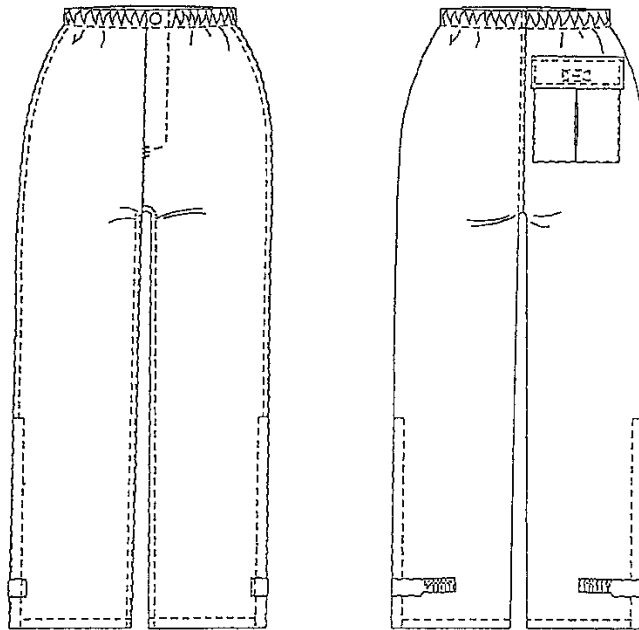
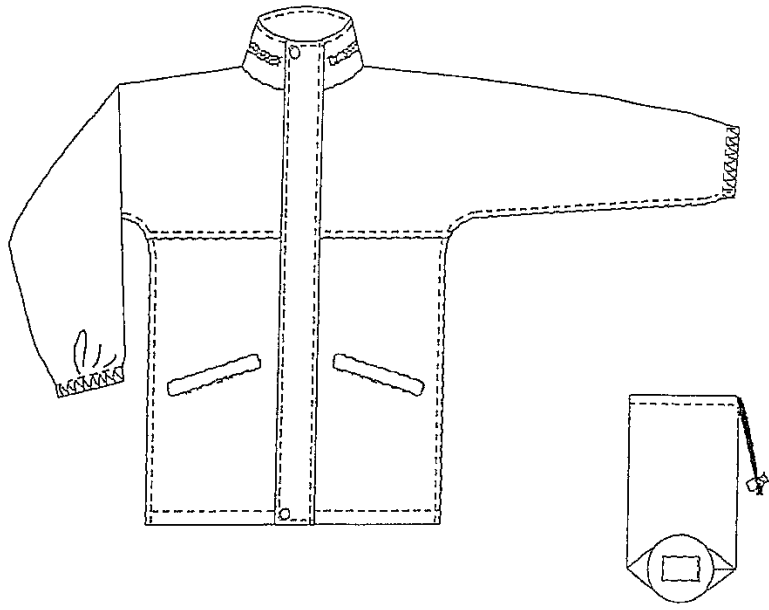
区分\種類	訓練用雨具
フード	左右身頃を巻き縫いで縫い合わせる。顔回り部は、1.5 cm(基準)折り返し一条のミシン掛けを行い、ひもを通し、絞れるようにする。外襟と内襟で挟み込み、後身頃に縫い付ける。
襟	立襟、内襟と外襟をとめる為に中心を15 cm(基準)縫いとめる。外襟部にファスナを用いて開閉部を設け、フードを収納できるようにする。襟付けは、内襟に背メッシュを縫い付け、外襟と中襟でフードをはさみ、ヨークに縫い付ける。
前身頃	前面は、左身頃に上前立を付け身頃と見返しでファスナをはさみ、一条のミシン掛けをする。上前立ての上下にボタンを打ち、間に4枚のベルクロファスナを縫い付ける。右前身頃と見返しの間にファスナと水切りをはさみ、一条のミシン掛けをする。右身頃の襟端とすそにボタンを打ち、前身頃端に4枚のベルクロファスナを縫い付ける。後身頃との逢着は巻縫いで縫い合わせる。
後身頃	上部は、浮かしヨークとし、背身頃下にヨーク止めステッチで止め、外襟と中襟とフードを縫いとめる。なお、後身頃下上端にメッシュ地を二重で取り付け、内襟に縫い付ける。
そで	ドルマンそでとし、そで口は、幅25 mm(基準)の平ゴムをゴム縫いする。そで下は、身頃につき、巻縫いで縫い合わせる。
ポケット	左右腰部に逆玉縁のポケットを作る。玉縁は、上玉縁・下玉縁共にしん入りとする。向布・袋布は身頃すそ折り返しに、はさみ縫いで仕上げる。
すそ	2.5 cmの三つ折りで丸ゴムを入れる。両脇すそにハトメを打ち、そこから丸ゴムを出し、ストッパー、リングを使って絞れるようにする。ストッパーはグログランテープで両脇すそに固定する。

## 2 ズボン

区分\種類	訓練用雨具
ウエスト	3 cm幅の平ゴムを入れ、ゴム縫いする。前立てにはボタンを打ちファスナを縫い付ける。小またにはカン止めをする。
内股	巻き縫いで仕上げる。
脇合わせ	身頃を1 cm折り返し巻き縫いで仕上げる。
股上	前股上はコバステッチ、後股上は巻き縫いで仕上げる。
ポケット	後身右側に雨ぶた付き張り付けポケットを付ける。ポケット口は、2 cm(基準)三つ折りとし、雨ぶたには、5 mmステッチを掛ける。また、フラップとポケット口に面ファスナを縫い付ける。
すそ口	2 cmの三つ折りにし、二重ミシンで脇にファスナを付け、間に三角マチを付ける。すそに面ファスナ付きのタブを付ける。

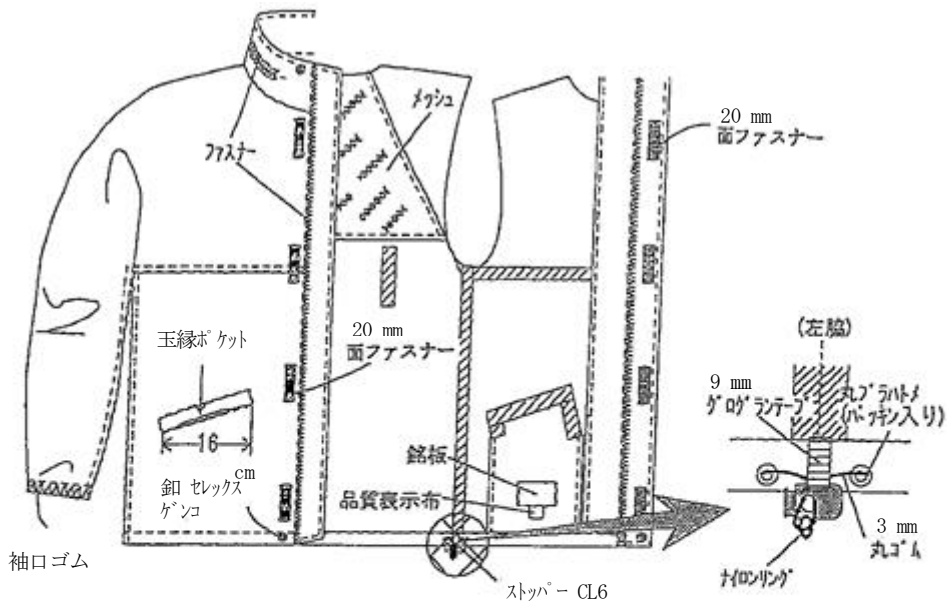
## 3 収納袋

区分\種類	訓練用雨具
袋脇・袋口・底	袋脇は、中表で地縫いする。袋口は、2 cmの三つ折り縫いし、ひもを通してストッパーを付ける。底は、筒になってから納める。

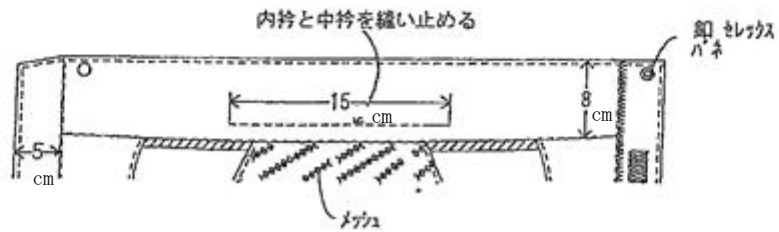


注記 運針は2.5 cm間 8針以上とする。

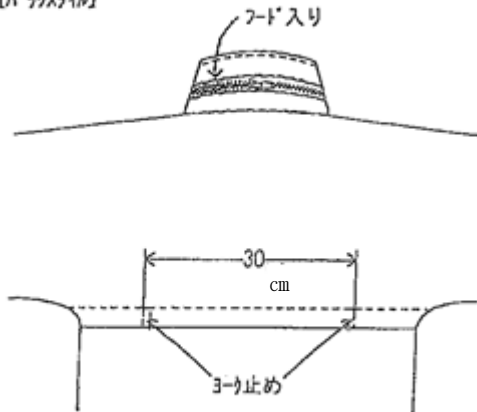
付図1－訓練用雨具



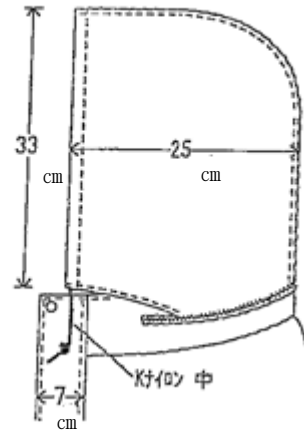
【内衿】



【バックスタイル】



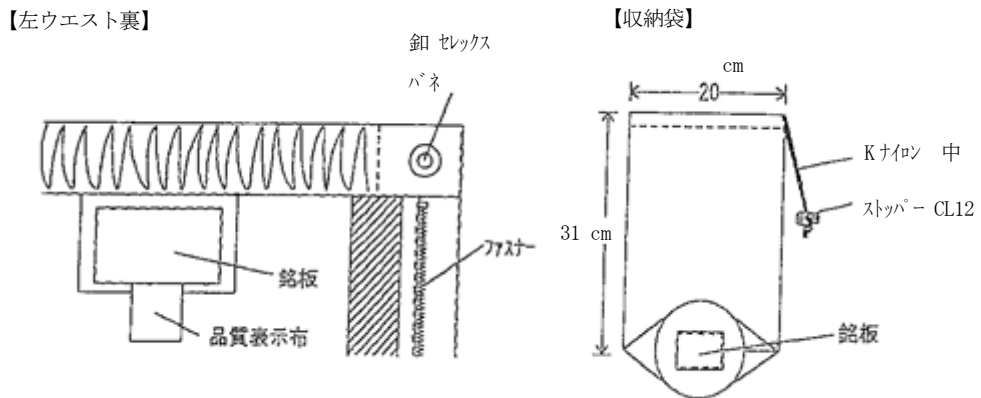
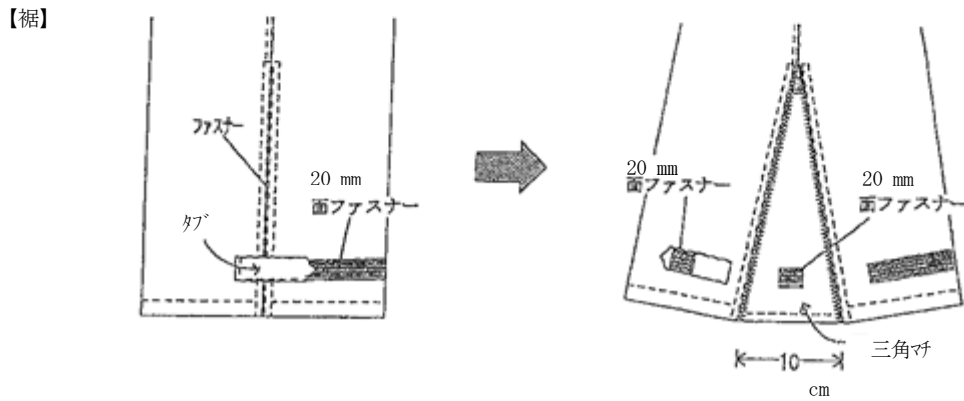
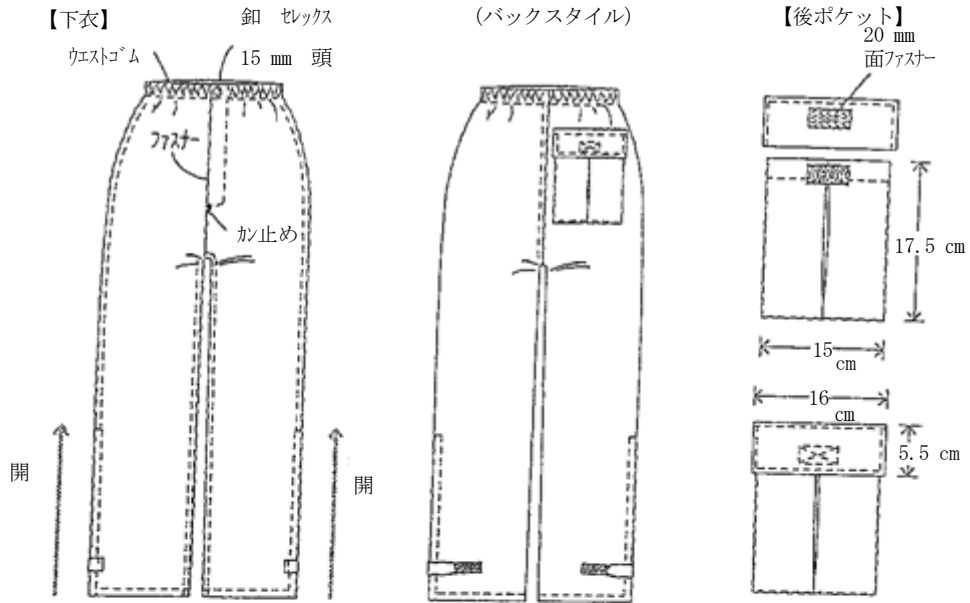
【フード】



注記 形状及び寸法は、基準を示す。

付図2 訓練用雨具 (上衣)





注記 形状及び寸法は、基準を示す。

付図3ー訓練用雨具（ズボン・収納袋）